

# Simple Drawing FrameWork

Y.Nakaue

2022 年 3 月 9 日

## 1 プログラムの開始と終了

### 1.1 ライブラリ機能の初期化

```
void init()
```

引数 無し

返回值 無し

### 1.2 ライブラリ機能の終了処理

```
void quit()
```

引数 無し

返回值 無し

## 2 描画のための設定

### 2.1 ウィンドウの作成

```
int32_t openWindow(uint32_t width, uint32_t height)
```

引数 width: 横幅, height: 高さ

返回值 作成したウィンドウ ID

描画を行うためのウィンドウを作成し、画面前面に表示する。引数には作成するウィンドウの横幅と高さを指定する。1つのプログラムの中で複数のウィンドウを作成することが可能で、返回值として作成したウィンドウに割り当てられたウィンドウ ID を返す。ウィンドウ ID は、作成した順に 0 からの連番で整数値が返される。

## 2.2 ウィンドウを閉じる

```
void closeWindow(int32_t win_id)
```

引数      win\_id: 閉じるウィンドウの ID

返回值    無し